

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 令和元年 12月のきごころ通信 (先月の話題)

### 目次

- (1) 🏠 後継者難の中小 政投銀が「買収」 業界大手と組み受け皿会社
- (2) 👩👧 毎月自由に使えるお金「1万円未満」が3割 若者ほど厳しく
- (3) 🏠 大阪 世界5位
- (4) 🏠 駆け込み「前回より小幅」 9月9.5%増
- (5) 🏠 企業型保育所 不正後絶たず 助成の申請急増、審査甘く
- (6) 🏠 大林組 純利益16%増 4~9月最高益 大型工事が順調
- (7) 🏠 ゼネコン株 伸び悩み 「五輪後」警戒根強く
- (8) 👩👧 世界都市ランキング 大阪29位、起業環境に課題
- (9) 👩👧 香典・祝儀など家計支出 「つながり重視」甲府1位
- (10) 🏠 ノーリツ、住設生産撤退 希望退職者を600人募集
- (11) 👩👧 近畿の大学ブランド力 京大、11年連続首位

### (1) 🏠 後継者難の中小 政投銀が「買収」

#### 業界大手と組み受け皿会社 事業継続させ成長助言

\*日本政策投資銀行は、技術力を持ちながら後継者が見つからない企業を、政投銀と大手企業でつくる共同出資会社で買収。

\*2018年時点で、後継者がいない企業は66%。

(2019年11月2日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (2) 👩👧 毎月自由に使えるお金「1万円未満」が3割

#### 若者ほど厳しく

\*インターネット接続大手のビッグロブが実施した「お金に関する意識調査」。

\*スマートフォンを所有する全国の20代から60代を対象にインターネットで調査。



\*「自由に使えるお金はない」との回答も8.4%。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

現在負担に感じている費目  
(複数回答)

食費	33.5%
家賃・住宅ローン	33.1%
各種税金	32.3%
社会保険費	28.9%

\*世代別にみると、若者層と40代の負担感が総じて高かったようです。



(2019年11月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3)  大阪 世界5位

\*大阪は世界で5番目に魅力的な街。

・米国の富裕層向け旅行雑誌「コンデ・ナスト・トラベラー」の読者60万人による2019年都市ランキング。

\*1位は4年連続で東京、2位は2年連続で京都。

\*トップ10に日本の3都市が入るのは、1988年のランキング開始以来初めて。

1位	東京	6位	コペンハーゲン
2位	京都	7位	アムステルダム
3位	シンガポール	8位	バルセロナ
4位	ウィーン	9位	台北
5位	大阪	10位	シドニー

(2019年11月大阪シティ信用金庫機関紙記事より抜粋・引用)

(4)  駆け込み「前回より小幅」 9月9.5%増

家電など急増 天候要因も

\*9月の家計の消費額は、物価変動の影響を除く実質で前年同期比9.5%増。

・2001年以降で最高の伸び。前年同月が大雨などで低調だった反動も。

\*政府は「全体的に駆け込みは前回ほどではない」との見方。

\*9月の小売販売額は前年同月比9.1%増。伸び率が8月の1.8%から急拡大。

\*前回増税前の2014年3月は小売販売額が11.0%で、今回を上回ります。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

駆け込みが見られた品目例（9月の消費支出、前年同月比%）

電気冷蔵庫	239.1	コンタクトレンズ	95.7
電子レンジ	203.6	鉄道通学定期代	89.5
電気掃除機	181.5	ファンデーション	84.6
自転車	180.9		

（2019年11月9日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

(5)  企業型保育所 不正後絶たず

助成の申請急増、審査甘く

検査院 2018年度 税の無駄指摘

※企業主導型保育所：待機児童解消を目的に2016年から始まり、企業の従業員の子供が優先して入所できる保育所。

- ・「単独設置型」：企業が設置し、保育事業者に運営委託。
- ・「保育事業型」：保育事業者が設置し、企業が利用。

\*企業主導型保育所は認可施設並みの助成が受けられるため、各地で乱立。

- ・定員割れや突然の休園、助成金の不正受給などのトラブルが相次ぎます。

\*約4割の企業主導型保育所で、入所している児童数が定員の5割に満たないことも発覚。

（2019年11月9日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

(6)  大林組 純利益 16%増 4~9月最高益



大型工事が順調

\*大林組の2019年4~9月期の連結決算は、純利益が前年同月比16%増の568億円。同期間として過去最高。

\*オフィスビルなど大型の工事が順調に進んだほか、土木事業では追加工事で採算が改善。

\*売上高は3%増の9652億円、営業利益は12%増の727億円。

\*受注高は9322億円と6%増。

（2019年11月12日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(7)  **ゼネコン株 伸び悩み 「五輪後」警戒根強く**

大手4社中3社、4~9月最高益でも

\*ゼネコン4社の連結純利益の合計は2020年3月期通期(各社予想ベース)は、2014年3月期の約5倍にまで膨らむ見通し。

\*清水建設、大成建設と大林組も4~9月期連結決算として純利益が過去最高。

\*好業績とは対照的に、株価はピークだった2017年11月以降、低迷が目立ちます。

・同期間に日経平均株価が7%上昇しているのに対して、各社の株価は2~3割安。(2019年11月13日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(8)  **世界都市ランキング 大阪29位、起業環境に課題**

訪日客受入れでは評価

\*森記念財団都市戦略研究所の2019年の「世界の都市総合力ランキング」。

\*東京は4年連続で3位を維持。

\*世界48都市を対象に、経済、研究・開発、文化・交流、居住、環境、交通・アクセスの6分野の70指標を点数化し、総合評価。

\*大阪は、経済分野で国内総生産(GDP)成長率などで順位を下げました。

・研究・開発分野はスタートアップ環境が見劣り。

・文化・交流分野は評価が高まりました。

世界の都市総合力ランキング		
2019年順位	2018年順位	都市名
1	1	ロンドン
2	2	ニューヨーク
3	3	東京
4	4	パリ
5	5	シンガポール
7	7	ソウル
9	9	香港
29	28	大阪
42	37	福岡



(2019年11月20日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(9)  香典・祝儀など家計支出「つながり重視」甲府1位

香典や祝儀などの支出額		
順位	都市名	支出額 (円)
1	甲府市	155,411
2	高知市	150,178
3	神戸市	145,339
4	津市	138,989
5	鹿児島市	135,244
	全国平均	108,683



※2,016~2018年の一世帯(2人以上)当たり。

\*山梨県には「無尽」と呼ばれる独特の集まり。

・自治会の下部組織「組」と呼ばれる近所づきあいも。

(2019年11月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(10)  ノーリツ、住設生産撤退 希望退職者を600人募集

\*ノーリツは、システムバスや洗面化粧台など住設システム分野の生産開発から撤退。

・2020年6月末に生産を終了。

(2019年11月28日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(11)  近畿の大学ブランド力 京大、11年連続首位  
立命大、3位に浮上

\*2019年の「大学ブランド・イメージ調査」によると、近畿の主要66大学のうち、総合力1位は調査開始から11年連続で京都大学。

\*大阪大学は11年連続の2位。

\*近畿のビジネスパーソンや教育関連従業者などにインターネットで尋ね、ランキング。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

### 近畿の大学ブランドランキング (2019年)

順位	昨年順位	大学名
1	1	京都
2	2	大阪
3	5	立命館
4	6	神戸
5	4	近畿
6	3	同志社
7	7	関西
8	8	関西学院
9	9	大阪市大
10	11	関西外国語



(2019年11月28日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

